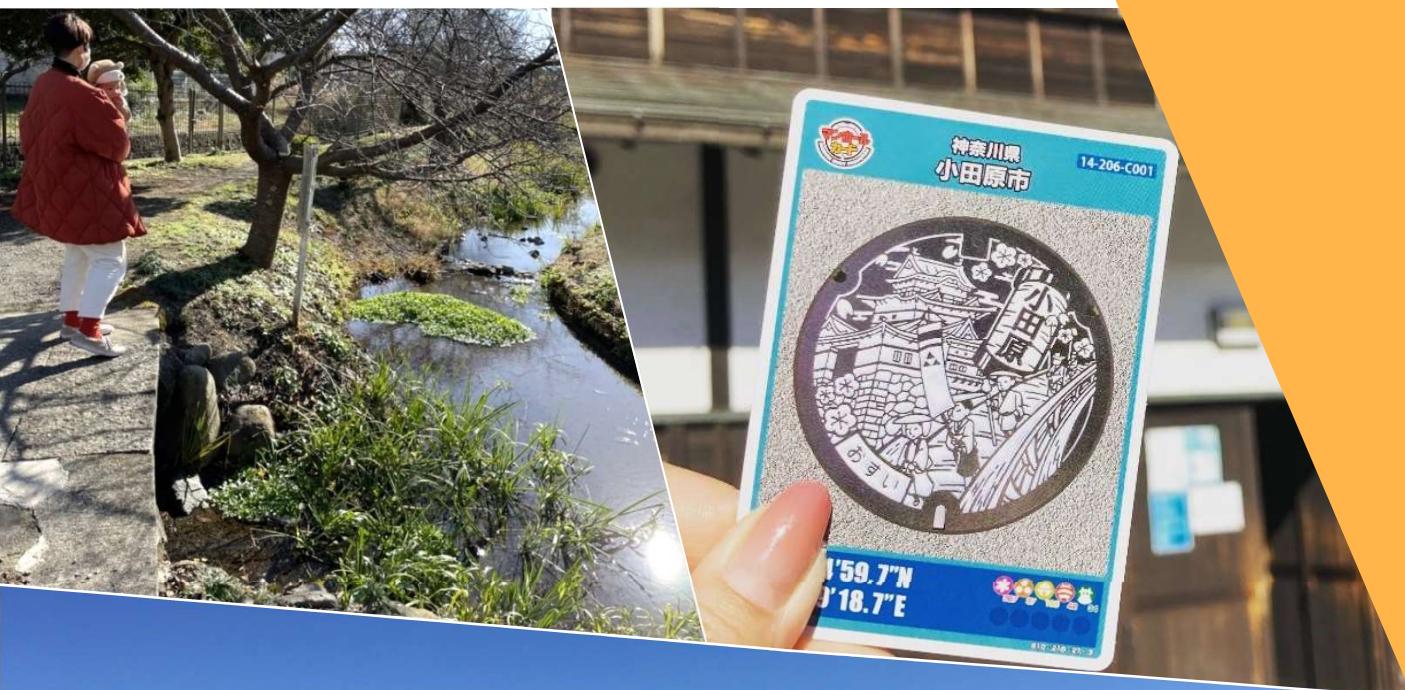


未来へつなぐ
暮らしを支える
下水道



おだわら 下水道ビジョン

令和4年6月（改定）
小田原市上下水道局



ごあいさつ

私たちを取り巻く社会的課題は、人口減少、少子高齢化、気候変動、インフラの老朽化など、克服すべき諸課題を目の前に大きな変化の時を迎えています。この変化に対応していくため、国ではSDGs(持続可能な開発目標)への取組やDX(デジタルトランスフォーメーション)等が進められており、本市でも、令和4年度にスタートした第6次小田原市総合計画「2030ロードマップ1.0」に基づき、2030年に向けた将来都市像「世界が憧れるまち“小田原”」を実現するために必要なまちづくりに取り組んでいます。

下水道の分野では、平成26年度に国土交通省が策定した「新下水道ビジョン」において、「持続的発展が可能な社会の構築に貢献」という下水道の使命が掲げられました。本市下水道事業においても、人口減少や老朽化施設の増加といった事業環境を見極め、持続的発展が求められています。

平成23年度に策定した現行のビジョンからおよそ10年が経過し、この間、下水道を取りまく社会経済情勢の変化や将来の事業環境を踏まえ、持続可能な下水道事業の実施に向け、「おだわら下水道ビジョン」を改定いたしました。

下水道は、私たちの快適で衛生的な社会生活環境を支える都市基盤であり、川や海の水質を保ち、豊かな自然環境を保持しています。昭和34年に事業に着手して以来、現在に至るまで発達してきた下水道という財産をしっかりと守り、時代の変化にも対応しながら、豊かで住みやすい小田原の街を未来へつないでいきます。

今後も、この「おだわら下水道ビジョン」の基本理念である「未来へつなぐ、暮らしを支える下水道」を目指した下水道事業運営に努めてまいりますので、皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願ひいたします。

令和4年6月

小田原市長

宇屋 輝彦

<目 次>

第1章 改定の趣旨.....1

| | |
|-----------------------------------|---|
| 1-1 改定の経緯..... | 1 |
| 1-2 おだわら下水道ビジョンの位置付け..... | 2 |
| 1. 関連する計画 | 2 |
| 2. 第6次小田原市総合計画とSDGsにおける位置付け | 3 |
| 3. 小田原市都市計画マスタープランにおける位置付け..... | 5 |
| 4. コンパクト・プラス・ネットワーク | 7 |
| 1-3 基本理念・視点・将来像 | 8 |

第2章 事業概要.....9

| | |
|----------------------|----|
| 2-1 小田原市の概要 | 9 |
| 1. 位置及び地勢 | 9 |
| 2. 沿革 | 11 |
| 3. 気象 | 14 |
| 4. 産業 | 15 |
| 5. 人口及び世帯 | 17 |
| 6. 汚水処理の実績 | 19 |
| 7. 使用料収入の実績 | 21 |
| 2-2 本市下水道事業の沿革 | 22 |
| 2-3 下水道事業の概要 | 24 |
| 1. 下水道の種類 | 24 |
| 2. 下水道の役割 | 25 |
| 3. 下水道のしくみ | 26 |
| 4. 本市下水道施設の現状 | 27 |
| 5. 本市下水道経営の現状 | 32 |

第3章 将来の事業環境 34

| | |
|--------------------|----|
| 3-1 人口減少 | 34 |
| 3-2 有収水量の減少 | 35 |
| 3-3 使用料収入の減少 | 35 |

第4章 本市下水道事業の現状と課題 36

| | |
|----------------------------------|----|
| 4-1 前ビジョンの振り返り | 36 |
| 4-2 「環境」の視点：適正な汚水処理 | 39 |
| 1. 汚水管渠の整備と水質保全 | 39 |
| 4-3 「強靭」の視点：災害への備え・老朽化への対応 | 41 |
| 1. 雨水浸水対策 | 41 |
| 2. 地震対策 | 44 |
| 3. 老朽化した施設への対応 | 50 |
| 4-4 「持続」の視点：効率的な維持管理と健全な経営 | 57 |
| 1. 下水道事業経営の状況 | 57 |
| 2. 維持管理の状況 | 57 |
| 3. 不明水対策 | 59 |
| 4. 執行体制の課題 | 62 |
| 4-5 「創造」の視点：付加価値の発掘 | 63 |
| 1. 下水道事業のPR | 63 |
| 4-6 課題のまとめ | 66 |

第5章 下水道事業の将来像と施策設定 67

| | |
|-----------------------------|----|
| 5-1 課題解決に向けた基本施策と個別施策 | 67 |
|-----------------------------|----|

第6章 将来像の実現に向けた施策 69

| | |
|--------------------------|----|
| 6-1 施策の内容..... | 69 |
| 将来像 快適な暮らしの実現 | 69 |
| 基本施策 1 公共用水域の水質保全 | 69 |
| 基本施策 2 環境に配慮した取組..... | 73 |
| 将来像 災害に強い下水道..... | 74 |
| 基本施策 3 浸水被害のリスク軽減..... | 74 |
| 基本施策 4 下水道施設の地震対策..... | 76 |
| 基本施策 5 危機管理対応の強化..... | 78 |
| 基本施策 6 適正な汚水処理..... | 81 |
| 将来像 健全経営を保つ下水道 | 83 |
| 基本施策 7 健全経営の維持 | 83 |
| 基本施策 8 効率的な維持管理の推進..... | 85 |
| 基本施策 9 不明水への対策..... | 88 |
| 基本施策 10 お客様サービスの向上 | 90 |
| 基本施策 11 組織力の維持向上..... | 91 |
| 将来像 新しい価値の創造 | 92 |
| 基本施策 12 情報発信の充実 | 92 |
| 基本施策 13 豊かな水環境の創造 | 98 |
| 6-2 施策体系まとめ | 99 |

第7章 投資財政計画 100

| | |
|--------------------------|-----|
| 7-1 投資財政計画 | 100 |
| 7-2 経営戦略における投資財政計画 | 101 |

第8章 フォローアップ 102

| | |
|-----------|-----|
| 用語集 | 103 |
|-----------|-----|